

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	YIC 保育&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 YIC 学院

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
教育・社会福祉専門	こども学科	夜・通信	42 (37) 単位	6 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考) R1 年度開講科目における 実務経験のある教員が担当する授業の時間数 H30 年度入学生 870H H31 年度入学生 675H 合計 1545H H31 年度入学生 (新カリキュラム) の総授業時数 1725H					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

教育課程表 https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/322675f3c15374d36e57ea5faad42979-2.pdf
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	YIC 保育&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 YIC 学院

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<p>ホームページ上にて公表 https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/f2d126da856ed0e60b8b669690408acb.pdf</p>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社エムビーエス代表取締役	2019年4月 ～2021年3月	管理・運営に関する意見具申 およびガバナンス強化
非常勤	共美工業株式会社 代表取締役	2019年4月 ～2021年3月	管理・運営に関する意見具申 およびガバナンス強化
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	YIC 保育&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 YIC 学院

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 年度の初め、授業開始までに全シラバスを策定。 教育課程編成委員会にて外部委員との意見交換後、各学科での会議を経てホームページにて公開。毎時間のコマシラバスを作成しカリキュラムへ反映する。 各授業科目についての授業方法及び内容、到達目標、成績評価の方法などはホームページ上のシラバスを参考にすること。特に成績評価方法については、定期試験・小テスト・レポート課題・授業態度・演習の観点から評価するが、各授業科目について評価割合が変わるので、注意しておくこと。また、成績評価については優・良・可・不可の4段階での評価を行う。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/2b6b499aec01a9b4b423b1a4eae9ebf5.pdf</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の単位認定は、科目試験、実習の成績、履修態度、課題への取組状況、提出期限の遵守等に基づき行う。履修すべき授業時数への出席率が80%以上の者は、修了試験を受けることができる。ただし、公欠もしくは、病気等のやむを得ない事由(第三者により証明できる物の提出が必要)で修了試験を受けることができなかつた者は、校長の許可を得たうえで追試験を受けることができる。 また修了試験における成績評価が不可の者、履修すべき授業時数への出席率が80%未満の者、追試験に該当しない事由で修了試験を欠席した者は、必要に応じて補習授業を受けたのち、再試験を受けることができる。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 以下のGPA制度を設定し、ホームページ上にて公表。 1) 各授業科目のシラバスにおける成績評価方法に従い成績評価を実施。 2) GPは優、良、可、不可評価の各評価に対し、3、2、1、0の順に付与する。 3) GPAは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下二位未満の端数があるときは、これを四捨五入する。</p> $GPA = \frac{\text{【履修科目の単位数} \times \text{GP】の合計}}{\text{履修した科目の総単位数}}$ <p>*添付資料参照</p>	

客観的な指標の 算出方法の公表方法	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/c36d66f7e3e039c66f31b85acf41e5f8.pdf
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学校関係者評価委員会および教育課程編成委員会の意見をもとにディプロマポリシーを策定しホームページ上にて公表。</p> <p>卒業年次の年度末において次の要件のすべてを満たしていること。</p> <p>a. 各学科の教育課程に定める授業科目の成績評価がすべて可以上であり、卒業必要時間数(単位数)を修得している。</p> <p>b. すべての校納金(学費、教材費等)が納められていること。</p>	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/17d3a03b8a57df602218b11915a9f420.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	YIC 保育&ビジネス専門学校
設置者名	学校法人 YIC 学院

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/94db8fbf01e596304577375c717d7628.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/94db8fbf01e596304577375c717d7628.pdf
財産目録	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/6b996e9839b3276961e46b7e3f09ab15.pdf
事業報告書	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/920bf0630714290b8cb7f5d37f838842.pdf
監事による監査報告（書）	https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/2684c91a4f160f7201b99086344420a6.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
保育		教育・社会福祉専門	こども学科	○			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な総授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	1,725/101 単位時間/単位	585時間/ 39単位	975時間/ 66単位	450時/ 12単位	時間/ 単位	45時間/ 1単位
			2,055時間/118単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
100人		29人	0人	7人	13人	20人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）【様式第2号の3より再掲】</p> <p>年度の初め、授業開始までに全シラバスを策定。 教育課程編成委員会にて外部委員との意見交換後、各学科での会議を経てホームページにて公開。毎時間のコマシラバスを作成しカリキュラムへ反映する。 各授業科目についての授業方法及び内容、到達目標、成績評価の方法などはホームページ上のシラバスを参考にすること。特に成績評価方法については、定期試験・小テスト・レポート課題・授業態度・演習の観点から評価するが、各授業科目について評価割合が変わるので、注意しておくこと。また、成績評価については優・良・可・不可の4段階での評価を行う。</p>

成績評価の基準・方法

(概要) 【様式第2号の3より再掲】

授業科目の単位認定は、科目試験、実習の成績、履修態度、課題への取組状況、提出期限の遵守等に基づき行う。履修すべき授業時数への出席率が80%以上の者は、修了試験を受けることができる。ただし、公欠もしくは、病気等のやむを得ない事由（第三者により証明できる物の提出が必要）で修了試験を受けることができなかつた者は、校長の許可を得たうえで追試験を受けることができる。

また修了試験における成績評価が不可の者、履修すべき授業時数への出席率が80%未満の者、追試験に該当しない事由で修了試験を欠席した者は、必要に応じて補習授業を受けたのち、再試験を受けることができる。

以下のGPA制度を設定し、ホームページ上にて公表。

- 1) 各授業科目のシラバスにおける成績評価方法に従い成績評価を実施。
- 2) GPは優、良、可、不可評価の各評価に対し、3、2、1、0の順に付与する。
- 3) GPAは、次の式により計算するものとし、その数に小数点以下二位未満の端数があるときは、これを四捨五入する。

$$\text{GPA} = \frac{\text{【履修科目の単位数} \times \text{GP】の合計}}{\text{履修した科目の総単位数}}$$

卒業・進級の認定基準

(概要) 【様式第2号の3より再掲】

学校関係者評価委員会および教育課程編成委員会の意見をもとにディプロマポリシーを策定しホームページ上にて公表。

卒業年次の年度末において次の要件のすべてを満たしていること。

- a. 各学科の教育課程に定める授業科目の成績評価がすべて可以上であり、卒業必要時間数(単位数)を修得している。
- b. すべての校納金(学費、教材費等)が納められていること。

学修支援等

(概要) 学年担当制

キャリアサポート支援

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
18人 (100%)	0人 (%)	18人 (%)	0人 (%)
（主な就職、業界等） 保育園 幼稚園			
（就職指導内容） 様々な求人情報をキャリアサポート室に保管。在学期間中にビジネスマナーの集団指導、個別に履歴書の書き方、面接対策などを行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 保育士資格 幼稚園教諭二種免許			
（備考）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
29人	2人	6.9%
（中途退学の主な理由） 進路変更		
（中退防止・中退者支援のための取組） 学生相談窓口の紹介、休退学を考えている本人及び保護者との面談を行い、再考する機会として休学を勧める等、他の選択肢を提示し、数日後、本人の意思を確認する。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
こども学科	200,000 円	650,000 円	584,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
公表URLアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法 https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/01f26c8d371f9974b9387cb819f06e94.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制含む)		
<p>専門学校の実践的な職業教育の質を確保するため、学校関係者評価委員の方と当校教職員が、学校自己点検・自己評価結果、在校生・卒業生・卒業生の職場の上司へのアンケート結果に基づき、学校の管理運営について議題とし意見交換を行う。</p> <p>学校関係者評価委員会は、原則として年2回開催する。</p> <p>①評価項目 (教育理念・目的・人材育成像、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受入れ募集、財務、法令等の遵守等)</p> <p>②委員会の構成 (定数5名以上 (1) 保護者 (2) YIC 学院各校卒業生 (3) 地域住民 (4) 地元企業関係者 (5) 高等学校関係者 (6) その他教育に関する有識者)</p> <p>③評価結果の活用方法 (改善事項は副校長を責任者とし、可能な限りの速やかに対応する)</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
一般社団法人山口県保育協会	2018年4月1日 ～2020年3月31日	職能団体
社会福祉法人聖華保育会聖華保育園	2018年4月1日 ～2020年3月31日	企業関係者
聖光高等学校	2017年4月1日 ～2019年3月31日	高校関係者
柳井学園高等学校	2017年4月1日 ～2019年3月31日	高校関係者
社会福祉法人防府海北園	2017年4月1日 ～2019年3月31日	卒業生
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.yic.ac.jp/nb/cms/wp-content/uploads/86cf6b0db092e2363a2dd9db39f4ad5b.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.yic.ac.jp/nb/
--